

(9) 樹木類 (木本作物)

RPA

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数
うどんこ病	トップジンM水和剤	チオファネートメチル水和剤	1		1000倍	200～700g/10a	発病初期	散布	5回以内
	トリアミン水和剤	トリアルミン水和剤	3		3000倍	200～700g/10a	発病初期	散布	5回以内
枝枯細菌病	ペンコセブ水和剤	マンゼブ水和剤	"UN(I*)		600倍	200～700g/10a	新梢伸長期～発病初期	散布	4回以内
切り口及び傷口の癒合促進	トップジンMペーパースト	チオファネートメチルペーパースト剤	1		原液		剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後	塗布	5回以内
炭疽病	トップジンM水和剤	チオファネートメチル水和剤	1		1000～2000倍	200～700g/10a	発病初期	散布	5回以内
	ペンコセブ水和剤	マンゼブ水和剤	"UN(I*)		600倍	200～700g/10a	発病初期	散布	4回以内
斑点症(シュートサウスポー菌)	トップジンM水和剤	チオファネートメチル水和剤	1		1000倍	200～700g/10a	発病初期	散布	5回以内
	ペンコセブ水和剤	マンゼブ水和剤	"UN(I*)		600倍	200～700g/10a	発病初期	散布	4回以内
輪紋葉枯病	トップジンM水和剤	チオファネートメチル水和剤	1		1000倍	200～700g/10a	発病初期	散布	5回以内
アザミヤカ類	オルトラン水和剤	アセフェート水和剤	1B		1000倍	200～700g/10a	発生初期	散布	5回以内
アブラムシ類	スミチオン乳剤	MEP乳剤	1B		1000倍	200～700g/10a	-	散布	6回以内
アメリカハトリ	スミチオン乳剤	MEP乳剤	1B		500～1000倍	200～700g/10a	-	散布	6回以内
	ダイアジノン水和剤34	ダイアジノン水和剤	1B	劇	1000～1500倍	200～700g/10a	発生初期	散布	4回以内
	トアロ水和剤CT	BT水和剤	11A		1000～2000倍	200～700g/10a	発生初期	散布	-
	ニトリアー<アミノ>	フォルウェアール剤			直線使用(街路樹など)40m当り1個以上		成虫発生初期から発生後期	本剤をトラップ1台当り1個貼付け、地上1～6mの高さに設置する。	
				面使用(公園など)10a当り3個以上		成虫発生初期から発生後期	本剤をトラップ1台当り1個貼付け、地上1～6mの高さに設置する。		
オオハシセンチュウ	スミチオン乳剤	MEP乳剤	1B		500倍	-	移植前	30分間根部浸漬	1回
ホトケルヒ	トレボン乳剤	イトフェンブロックス乳剤	3A		2000倍	100～700g/10a	幼虫発生期	散布	6回以内
ゲンバハシ類	スミチオン乳剤	MEP乳剤	1B		1000倍	200～700g/10a	-	散布	6回以内
カミシ類	ステインガーフロアブル	フルベソジアミド水和剤	28		8000倍	200～700g/10a	発生初期	散布	2回以内
	トレボン乳剤	イトフェンブロックス乳剤	3A		4000倍	100～700g/10a	幼虫発生期	散布	6回以内
カミシ類(若～中齢幼虫)	デミリン水和剤	ジフルベソジオン水和剤	15		4000～8000倍	200～700g/10a	-	散布	3回以内
シャクトリムシ類	トレボン乳剤	イトフェンブロックス乳剤	3A		4000倍	100～700g/10a	幼虫発生期	散布	6回以内
トビモンオエダシヤク	パシレックス水和剤	BT水和剤	11A		500～1000倍	200～700g/10a	発生初期	散布	-
ハダニ類	パシロックフロアブル	イトキサゾール水和剤	10B		2000倍	200～700g/10a	発生初期	散布	1回
フーバハラジウムシ	スミチオン乳剤	MEP乳剤	1B		1000倍	200～700g/10a	-	散布	6回以内